



たいらの きよ もり
平 清盛 ～武士の世の中へ～

くみ なまえ

学習課題

「平清盛は、どのようにして武士の世の中をきずいたのだろうか。」

この動画を見てみよう。▶ 平清盛 ～武士の世の中へ～




🔍 歴史にドキリ URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/dokiri/>

1 平清盛の活躍について分かったことをメモしよう。

2 平清盛がどのような世の中を目指し、どのようなことを行ったのか整理しよう。

清盛の目指した世の中

どのような戦いがあったかな



平清盛

外国とどのようなかかわりがあったかな

どのような時代かな

3 平清盛はどのような力をつけ、武士が中心となる政治を行うようになったのだろうか。自分の考えをまとめよう。

| 学習にかかった時間 | ★ ★ ★ ★ ★ | うちの人のサイン |
|-----------|-----------|----------|
| 分 | ★ ★ ★ ★ ★ | |



たいらの きよ もり
平 清盛 ～武士の世の中へ～

くみ なまえ

学習課題

「平清盛は、どのようにして武士の世の中をきずいたのだろうか。」

この動画を見てみよう。▶ **平清盛 ～武士の世の中へ～**



🔍 **歴史にドキリ** URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/dokiri/>

1 平清盛の活躍について分かったことをメモしよう。

- 武士** 領地を守るため武芸に励む
天皇、貴族を武士が守る(ボディガード) 低い地位
1159年 平治の乱 源氏VS平氏
平氏の勝利→武士の頂点→上級貴族→太政大臣=政治の実権をにぎる **ポイント** 武士と貴族の頂点
- 実業家** 神戸の港を作る 宋と貿易
輸出: 金、木材、硫黄 輸入: 陶磁器、織物、宋銭(貨幣経済)
武士の不満 = 平氏は武士のためではなく平氏一族のための政治
頼朝の挙兵 1185年 壇ノ浦の戦い 平氏が源氏に敗れる **ポイント** 港を改修し、中国との貿易を活発にした

2 平清盛がどのような世の中を目指し、どのようなことを行ったのか整理しよう。

清盛の目指した世の中

武士の世の中 ⇒ 平氏中心の政治

どのような戦いがあったかな

1159年 平治の乱

源氏 対 平氏
平氏の勝利
武士の頂点
太政大臣
平氏一族が政治の実権



外国とどのようなかわりがあったかな

中国(宋)との貿易

神戸の港をつくる
(現在も使われている)
輸出: 金、木材、硫黄
輸入: 陶磁器、織物、宋銭

どのような時代かな

武力で解決する世の中

3 平清盛はどのような力をつけ、武士が中心となる政治を行うようになったのだろうか。自分の考えをまとめよう。

平清盛は、平治の乱で勝利した後、活躍が認められ武士のリーダーとなった。その後、貴族の頂点である太政大臣となり、政治の実権をにぎるようになった。また、実業家として中国と貿易をして経済にも力を入れた。このように武力と経済の両方を持つことができたので、平清盛は武士が中心となる政治を行う世の中を築くことができたと考えました。

学習にかかった時間

分



おうちの人のサイン